

富士はやっぱり日本一！

山岡 信義

日本で一番高い山は？ それは富士山 三、七七六メートル」。誰もが答えるのではないか。美しい山は？やはり「富士山」と答える。でも、今でこそ世界文化遺産に登録されたが、二十年ほど近くで見ると富士山は汚い山だった。何しろ

雪が降らない時でもペーパーで白かったのだから。信じられるだろうか？今はトイレをバイオマスで浄化している。マナーとして利用料百円払ったが。それ以外にも、空き缶や菓子袋等が散乱していた。

私が登ったのは十年程前、三島に単身赴任中の事。事務所の前から見えるのになぜ登らない？そこに山があるのに！



二十歳の頃、二番目の山「北岳」には登ったが、これは若い時であり高山に順応しつつ登ったのだが、もっと高い富士山は登れるだろうか？色々思案したが、三年目が終わろうとする八月三十一日、思い切って登る事に。

日帰りを考えたので来光は無視、早朝JRで三島から御殿場へバスに乗り、須走五合目海拔一、九七〇メートル。樹林地帯を抜けてひたすら山頂を目指す。途中でドイツ人家族と遭遇したがタフな連中で追い抜かれてしまった。八合目辺りまで順調で九合目からは足が進まず、一步一步が大変。何しろ足が前に出ない、誰か後ろか

ら押ししてくれ！頭が痛くなってきた！この時高山病に罹っていたのだが、5時間弱で頂上に着いたらお握りすら食べる気がせず、バタンキューと一時間程寝てしまった。ウサギの事が笑えない！若い人たちは湯を沸かして 高山では百度のお湯は出来ない！インスタントラーメンを食べていたが、これなら流し込むだけでよいなあ！喉元を通りそうだ！

今日は八月三十一日、山小屋も今日は午前で最後の営業終了、来年に備えて戸締りしていたし。

目が覚めて時計を見ると「わあー、もう下りないと発車時間に間に合わない」。最終バスに乗り遅れては大変と、砂だらけの道を走って走って、砂除けのスパッツが破れて靴に砂が入るのも気にせず、ともかく須走を走りまくった。三時間も掛けずに駆けつけた結果、間に合った。発車まで十五分程時間があつたので、食堂でそばをかき込む。

やれやれ：



下るにつれて頭痛など嘘のように治っていき、この高山病もしんどかったけど、山はやっぱり富士山かな？

今度登るときは、お鉢巡りもしないと等と欲がでたが…。

でも「二度登れば、もうよいなあ！」と思った。

富士は登る山ではなく、遠くから眺めるのが一番！

富士登山
記念バッチ

